

# 山形みんなで子育て応援団

# だより

第9号 平成23年12月

事務局：県庁子育て支援課



## 11月23日に「子育て応援フォーラム」を開催しました！！



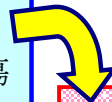
### 講演会



「楽しい子育てで子どもはのびる」  
～親力で決まる子どもの将来～  
親野 智可等 氏



感情的かつ否定的に子どもを叱るマイナス面  
○人格否定、存在否定をする→長く、深く心の傷になる→自尊心、自己肯定感がもてなくなる。  
○心が閉じてしまう→親に対する不信感→他者信頼感がなくなる。



子どもには吸収力はあるが、意志力はない。苦手をなおすことは大人になってからのほうができる。子どもを親が完成形にする必要はない。スイッチが入った時に子どもは伸びる。スイッチが入るのは、本当に困ったときや夢をもったとき。自分で頑張りだす。親は時期も中身もコントロールできない。【親ができることは、自己肯定感、他者信頼感を育てること】肩の荷を楽にして。こどもはなおらないと思えば楽になる。

否定語は使わず、肯定語で話す。  
子どもをほめてほしい。(1日1回はほめる)



家庭は安らかであってほしい。



### あそびひろば



ちびっこランド



駄菓子屋「めぐりん」  
あてくじも登場！！

ぺたぺたぶくろづくり、紙とんぼづくり



「マーメイド」1月号にも掲載されます。そちらもご覧ください。



スライムづくり、松ぼっくりツリーなど



## パネルディスカッション

### 「地域の絆が子どもを育てる」

最近、核家族化や地域の結びつきの希薄化などが進んでいますが、地域の絆など、人と人につながることが、子育てを支える仕組みづくりや子どもを育てることへの安心感につながることを話し合いました。



コーディネーター 松田 茂樹 氏

#### パネリスト



教育評論家  
**親野 智可等 氏**  
NPO 法人ファザーリング・  
ジャパン理事  
**川島 高之 氏**  
NPO 法人やまがた育児サー  
クルランド 代表  
**野口 比呂美 氏**  
NPO いぶき 代表  
**星川 龍一 氏**

#### 親野さん

地域の教育力が次第に低下している。自然体験によって子どもの創造性を発揮できるようにすることや、伝承文化や昔の遊びに触れられるきっかけづくりを進めてほしい。

#### 川島さん

お父さんは、子育てという「期間限定の特権」を楽しんでほしい。お母さんは、お父さんを、地域の行事に、笑顔で送り出してほしい。行政は、「アジアのフィンランド」を目指し、子どもを真ん中においた政策を進めてほしい。

#### 野口さん

山形では、子育て家庭に声をかける人が多いなど、みんなで子育てを応援している。今必要な子育て支援を、みんなが学びながら、地域にお返ししていけるようになればいい。

#### 星川さん

行政の縦割りを、NPOや団体が横系になって、お互いに補完し合っている。地域みんながお互い様の気持ちを持って関わり、応援するようになればいい。

山形の豊かな自然や文化、人情味あふれる人柄、これらを次代へつなげるためにも、人と人が笑顔でつながり、子どもたちを社会全体で育む環境づくりが必要だと感じました。

## 山形みんなが子育て応援団 事務局 県庁子育て支援課

住所 〒990-8570 山形市松波二丁目8-1

TEL 023 (630) 3345

FAX 023 (632) 8238

E-mail [ykosodate@pref.yamagata.jp](mailto:ykosodate@pref.yamagata.jp)

<http://www.pref.yamagata.jp/kosodateouendan/>

だいじょうぶ  
みんながあなたの  
サポーター



めぐりん ホームページ

今年ももう12月。年の瀬を迎えました。みなさまにとって、2011年はどのような年だったでしょうか。3月に東日本大震災が発生し、多くのことを考えた一年だったように思います。来年は辰年。飛躍の年になりますように。